

適切な資金源を見つけるために

ジャパンファウンデーションに寄せられる相談で最も多いものの1つが、さまざまな非営利活動のための資金をどうやって得るか、あるいはジャパンファウンデーションの公募助成事業として応募できるか、という相談です。ジャパンファウンデーションの公募助成事業への応募可否にかかわらず、資金調達先を分散させることは重要です。そこで、他の民間助成財団や企業などで適切な資金源を見つけるために役立つリソースを紹介します。

支援を求めようとしている財団や企業の助成方針、計画している事業に類似している事業への助成・支援実績をあらかじめ調べれば、より円滑に資金調達が進むこと間違いなしです。是非、ご活用ください。(編集部)

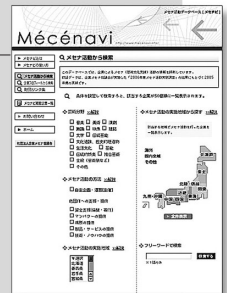
■ (財) 助成財団センター 民間助成金ガイド <http://www.jfc.or.jp/>

助成財団約1000件を収録したデータベース。事業形態や事業分野、募集時期による検索、団体名による検索、計画している類似の助成実績の検索、キーワード(フリーワード)による検索ができる。これらのデータベースをもとにした、『助成財団—NPO・市民活動のための助成金応募ガイド』、『助成団体要覧—民間助成金ガイド』などの書籍も発行されている。



■ (社) 企業メセナ協議会 メセナビ <http://www.mecenavi.info/>

企業によるメセナ(芸術文化支援)活動の情報データベース。企業メセナ協議会が実施した「2006年度メセナ活動実態調査」の結果もとづいて、メセナ活動を実施している企業など約500社の情報が検索できる。企業の支援動向(資金支援、マンパワー/場所/製品・サービス/技術・ノウハウの提供など)や一部企業については担当部署がわかる。



■ 国際交流基金(ジャパンファウンデーション) 平成19年度国際交流基金 公募プログラムガイドライン http://www.jpff.go.jp/j/about_j/program_j/index.html

文化芸術交流、海外における日本語教育、日本研究・知的交流などの事業を助成している。2007年度に実施される事業についての助成申請は、2006年12月1日締切となっているものが大半だが、第2次募集などがあるプログラムもある。お問い合わせ: 情報センター(電話: 03-5562-3538、FAX: 03-5562-3534)

